

山岳遭難発生状況 (令和6年6月末現在)

35件37人(-2件-3人)・死傷者23人(死亡2人、負傷者21人)

今年上半期(1~6月)の山岳遭難発生状況

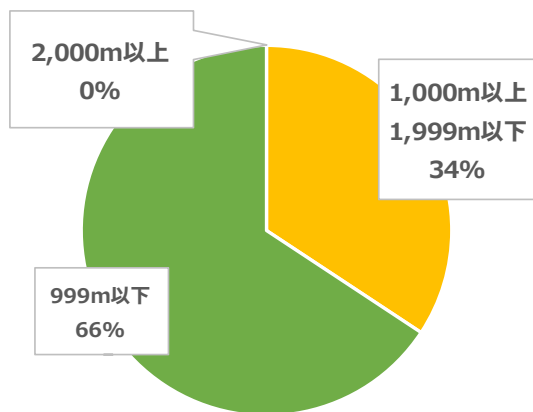
令和6年上半期の山岳遭難は、35件37人(前年同期比-2件-3人)となっており、高い水準で推移しています。また、今年の山岳遭難の特徴として、標高1,000メートル以下の低山での遭難が、

23件(前年同期比+2件)

全体の約66パーセント(前年同期比+9ポイント)と増加傾向になります。



【標高別(令和6年6月末)】



【遭難の多い低山(令和6年6月末)】

- ・日和田山 5件5人
- ・棒ノ嶺 2件2人
- ・愛宕山(子ノ権現) 2件3人
- ・大峰山(黒山三滝) 2件2人
- ・美の山 2件2人
- ・天覧山 2件2人

低山であっても、油断は禁物！

事前に登山計画を立て、入山口や目的地などを家族に必ず、伝えるとともに、登山届の提出をお願いします。

↓登山届はこちらから↓

山と自然ネットワークコンパス
Compass
<https://www.mt-compass.com/howto.php>
全国山域の登山届がひとつの窓口で提出できます。

登山計画の提出が
手軽で簡単

利用者数No.1登山地図GPSアプリ **YAMAP**

▲感謝と愛情をもって装備メンテナンス▲

★GORE - TEX（ゴアテックス）

耐久性・透湿性・耐風性に優れた防水素材であり、登山靴や台羽など多くの登山用品に採用されています。

防水アイテムの代名詞ともいえる「GORE - TEX」ですが、いざ着用すれば、外側は雨や泥など、内側は皮膚や汗などの汚れが付着し、放っておくと機能が低下してしまいます。

【雨や泥による汚れ】



【皮膚や汗による汚れ】



自分の身を守ってくれる装備、、、長持ちさせるためにも、感謝と愛情を込めてメンテナンスをしましょう！

★ポイント（製品の洗濯表示を確認し、その内容に従ってください。）

- ① 洗濯する際は、ファスナーやポケットは完全に閉じましょう！
- ② 衣類用液体洗剤を使用し、使用量は少なめ！
- ③ すすぎは良く行い、洗剤が生地に残らないように注意！
- ④ 日陰の吊り干しでしっかり乾かす！

【①ファスナー等を閉じる】



【④日陰で吊り干し】

